

なんで「禁止と導入」なんだ？ 出勤遅延防止策の「変更」だよネ

N 3 1

2010. 7. 12

J R 東海 労 東 二 運 分 会

マァ みなさん 悩みは増えますが おさえて

変な見出しの掲示、「乗務手帳持ち帰り禁止および勤務確認票の導入について」ですが。どう考えても変ですよネ？
確か、平成15年の10月頃（勘違いかもしれませんが）だったと思いますが、多発する出勤遅延を防止する決定打として登場したのが「乗務手帳の持ち帰り」でした。

乗務員は、通勤の途中でなくしたり出勤時に忘れてきたらどうしようかと心配しながらも業務指示だし、せつかく所が推奨している出勤遅延防止策だから、しょうがないかと半ばあきらめがちに従っていたのが本音だと思います。

しかも、その後の出勤遅延発生の際に「所の推奨する」出勤遅延防止策として、「手帳持ち帰り」が徹底されました。

だから、どうみても乗務員の意志で「持ち帰り」しているわけではないのに、急に「禁止」と言われても筋違いと思いませんか？ しかも新たに次勤務確認票の「導入」です。これだってどこかに忘れてきてしまいそうで、新たな悩みがまた一つ増えたことになりませんか？ せめて「変更」くらいに謙虚な表現にしてほしかったですね。

でも、出勤遅延防止の対策が、会社情報の管理に支障が出る対策だとは思いませんでした。怖いですネ～

**出勤遅延防止策は、ただ一つだと思います
ヨシ！ 明日も乗務 頑張るゾ！ 次の仕事も頑張るゾ！
と思える 働きやすい職場で、そして社員と家族に
優しくしてこそ出勤遅延が減るのではないのでしょうか？**

「導入も 禁止も 全て 悪所員」 C D 頑 爺
ワル